

3 内 装 改 修 工 事	○改修範囲	既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・ 図示 [6.1.3]																																																											
	○既存床の撤去及び下地補修	天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・ 図示 既存天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 ※既存のまま ・ 図示																																																											
	・既存壁の撤去及び下地補修	ビニル床シート等の除去 ※仕上げ材のみ（接着剤とも） [6.2.2] ○下地モルタルとも（※図示の範囲 ・ 撤去範囲全て） 合成樹脂塗床材の除去工法 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 ○（工事ヤード内） ・ 図示 既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による																																																											
	○施工一般	間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 [6.3.2] ※改修標準仕様書4.4.9によるモルタル塗り （塗り厚 25mm を超える場合の処置 ※図示 ・ （ ）																																																											
	・木 材 [G]	材料のホルムアルデヒド放散量 [6.5.2] ※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による																																																											
	・製 材 [G]	・ JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材 [6.5.2] <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td></td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用			※2級		※A種 ・ B種																																															
	施工箇所	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																						
			※2級		※A種 ・ B種																																																								
	・造作用集成材 [G]	・ JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見え掛り面</td> <td></td> <td>※上小節</td> <td></td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>見え掛り面以外</td> <td></td> <td>※小節以上</td> <td></td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・ JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td></td> <td>※10%以下 ・ A種 ・ B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・ JAS 1083（製材）以外の製材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>防菌・防蟻処理</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>造作材の場合 ※A種</td> <td></td> <td></td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用	見え掛り面		※上小節		※A種 ・ B種			見え掛り面以外		※小節以上		※A種 ・ B種			施工箇所	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用			※1等		※10%以下 ・ A種 ・ B種			施工箇所	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	防菌・防蟻処理	含水率	間伐材等の適用			造作材の場合 ※A種			※A種 ・ B種											
	施工箇所	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																						
見え掛り面		※上小節		※A種 ・ B種																																																									
見え掛り面以外		※小節以上		※A種 ・ B種																																																									
施工箇所	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																							
		※1等		※10%以下 ・ A種 ・ B種																																																									
施工箇所	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	防菌・防蟻処理	含水率	間伐材等の適用																																																							
		造作材の場合 ※A種			※A種 ・ B種																																																								
・合板等 [G]	・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 [6.5.2] <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>化粧薄板の樹種</th> <th>芯材の樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧薄板の樹種</th> <th>芯材の樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用						※1等 ・ 2等		施工箇所	品名	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用								※1等 ・ 2等		施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用					※15%以下		施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用							※15%以下	
施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																							
					※1等 ・ 2等																																																								
施工箇所	品名	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																					
							※1等 ・ 2等																																																						
施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																								
				※15%以下																																																									
施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																						
						※15%以下																																																							
・造作用単板積層材 [G]	・ JAS 0701に基づく造作用単板積層材 [6.5.2] <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>寸法(mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 塗装加工 ・ 天然木加工 ・ 加工しない（・1等・2等・3等）</td> <td>・ する ・ しない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・ JAS 0701以外の造作用単板積層材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> <th>含水率</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※14%以下</td> <td>・ 塗装加工 ・ 天然木加工 ・ 加工しない（・1等・2等・3等）</td> <td>・ する ・ しない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	寸法(mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用				・ 塗装加工 ・ 天然木加工 ・ 加工しない（・1等・2等・3等）	・ する ・ しない		施工箇所	寸法(mm)	含水率	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用			※14%以下	・ 塗装加工 ・ 天然木加工 ・ 加工しない（・1等・2等・3等）	・ する ・ しない																																					
施工箇所	品名	寸法(mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																								
			・ 塗装加工 ・ 天然木加工 ・ 加工しない（・1等・2等・3等）	・ する ・ しない																																																									
施工箇所	寸法(mm)	含水率	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																								
		※14%以下	・ 塗装加工 ・ 天然木加工 ・ 加工しない（・1等・2等・3等）	・ する ・ しない																																																									
・CLT(直交集成板) [G]	・ JAS 3079に基づく直交集成板 [6.5.2] <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>曲げ強度(強度等級)</th> <th>種別</th> <th>接着性能(使用環境)</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品名	曲げ強度(強度等級)	種別	接着性能(使用環境)	樹種	寸法(mm)	間伐材等の適用																																																				
施工箇所	品名	曲げ強度(強度等級)	種別	接着性能(使用環境)	樹種	寸法(mm)	間伐材等の適用																																																						
・合板等 [G]	・「合板の日本農林規格」による普通合板 [6.5.2] <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>単板の樹種名</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※5.5</td> <td>※1類 ・ 2類</td> <td></td> <td>広葉樹 ・ 1等 ※2等以上 針葉樹 ※C-D以上</td> <td>・ する ・ しない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・「合板の日本農林規格」による構造用合板 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種名</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※12</td> <td>・ 特類 ※1類</td> <td>・ 1級 ※2級以上</td> <td></td> <td>※C-D以上 ・</td> <td>・ する ・ しない</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>単板の樹種名</th> <th>防虫処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 特類 ・ 1類</td> <td></td> <td>・ する ・ しない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 1類 ・ 2類</td> <td></td> <td>・ する ・ しない</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用		※5.5	※1類 ・ 2類		広葉樹 ・ 1等 ※2等以上 針葉樹 ※C-D以上	・ する ・ しない		施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	等級	単板の樹種名	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用		※12	・ 特類 ※1類	・ 1級 ※2級以上		※C-D以上 ・	・ する ・ しない			施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	防虫処理	間伐材等の適用			・ 特類 ・ 1類		・ する ・ しない		施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種名	防虫処理			・ 1類 ・ 2類		・ する ・ しない						
施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																							
	※5.5	※1類 ・ 2類		広葉樹 ・ 1等 ※2等以上 針葉樹 ※C-D以上	・ する ・ しない																																																								
施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	等級	単板の樹種名	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用																																																					
	※12	・ 特類 ※1類	・ 1級 ※2級以上		※C-D以上 ・	・ する ・ しない																																																							
施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	防虫処理	間伐材等の適用																																																								
		・ 特類 ・ 1類		・ する ・ しない																																																									
施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種名	防虫処理																																																									
		・ 1類 ・ 2類		・ する ・ しない																																																									
・パーティクルボード [G]	・ JAS 0360に基づく構造用パネル <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・ミディアムデンシティーファイバーボード(MDF) [G] <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表裏面の状態</th> <th>曲げ強さ</th> <th>耐水性</th> <th>難燃性</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※15</td> <td></td> <td>※13タイプ</td> <td>※P又はM</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	品名				施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態	曲げ強さ	耐水性	難燃性	間伐材等の適用		※15		※13タイプ	※P又はM																																										
施工箇所	厚さ(mm)	品名																																																											
施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態	曲げ強さ	耐水性	難燃性	間伐材等の適用																																																							
	※15		※13タイプ	※P又はM																																																									
・接合具等	造作材の化粧面の釘打ち [6.5.3] ※隠し釘打ち ・ 釘頭埋木 ・ つぶし頭釘打ち ・ 釘頭現し 諸金物 ※かすがい、座金、箱金物、短冊金物 （改修標準仕様書表6.5.3～5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度） ・ （形状： 寸法： 材質： ）																																																												
○接着剤	ホルムアルデヒドの放散量 [6.5.3、4][6.8.2][6.9.2][6.11.4、5] ※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による。																																																												
・防腐、防蟻処理	・防腐、防蟻処理を省略できる樹種による製材 適用部位（ ） [6.5.5] ・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用部位</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ K 2 ・ K 3 ※ K 4</td> </tr> </tbody> </table> ・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理 <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用部材</th> <th>処理の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※ 改修標準仕様書6.5.5(1)(b)②による ・ ※ JIS K 1571に適合又は同等品</td> </tr> </tbody> </table>	適用部位	保存処理性能区分		・ K 2 ・ K 3 ※ K 4	適用部材	処理の方法		※ 改修標準仕様書6.5.5(1)(b)②による ・ ※ JIS K 1571に適合又は同等品																																																				
適用部位	保存処理性能区分																																																												
	・ K 2 ・ K 3 ※ K 4																																																												
適用部材	処理の方法																																																												
	※ 改修標準仕様書6.5.5(1)(b)②による ・ ※ JIS K 1571に適合又は同等品																																																												
・内部間仕切軸組及び床組	・間仕切軸組に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） [6.5.6] ※杉又は松 ・ ・床組に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） ※杉又は松 ・																																																												

・窓、出入口その他	・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） [6.5.7] ※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居 ひのき その他 松又は杉 ・																														
・床板張り	・縁甲板及び上がりかまちに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） [6.5.8] ※ひのき ・																														
・壁及び天井下地	・壁脚線、野縁受棧、野縁及び吊木に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） [6.5.9] ※杉又は松 ・																														
・軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 屋 外 ・ 19形 ※25形 [6.6.2～4] 屋 内 ※19形 ・ 25形 ・屋外の軒天井、ピロティ天井等 工法 1章 適用区分による風圧力の（・1 ・ 1.15 ・ 1.3）倍の風圧力に対応した工法 野縁受、吊りボルト及びびんサートの間隔 ・ 図示 ・ （ ） 周辺部の端からの間隔 ・ 図示 ・ （ ） 野縁の間隔 ・ 図示 ・ （ ） 既存の埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない あと施工アンカーの引抜き試験 ・ 行う 試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所 ・（ ）箇所 確認強度 ※吊りボルトの間隔が900mm以下、かつ天井面構成部材等の単位面積当たりの質量が20kg/m ² 以内の天井の場合 400N程度 ・（ ）N ・行わない ・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合 補強方法 ※図示 ・（ ） ・天井のふところが1.5m以上3m以下の場合 補強方法 ※標準仕様書6.6.4(8)による ・ 図示 ・天井のふところが3mを超える場合 補強方法 ※図示 ・（ ） ・天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 ※図示 ・（ ） 補強方法 ※図示 ・（ ）																														
・軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナの種類 [6.7.3、4] ※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・（ ） スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 ・（ ） 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※改修標準仕様書表6.7.4(5)による ・（ ）																														
・ビニル床シート [G]	[6.8.2、3] <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色 柄</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※FS</td> <td></td> <td>・無地 ・マーブル柄</td> <td>・帯電防止 ・耐動荷重</td> <td>※2.0</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td>・柄物</td> <td>・防滑性 ・耐薬品性</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> 工法 ※熱溶接工法 ・ 目地処理工法 ・（ ） 帯電防止 帯電防止性能評価値（JIS A 1455）1.2 以上～ 3.2 未満 又は体積電気抵抗値（JIS A 1454）1x10 ⁷ ～1x10 ¹⁰ Ω程度	種類の記号	施工箇所	色 柄	特殊機能	厚さ(mm)	※FS		・無地 ・マーブル柄	・帯電防止 ・耐動荷重	※2.0	・		・柄物	・防滑性 ・耐薬品性	・															
種類の記号	施工箇所	色 柄	特殊機能	厚さ(mm)																											
※FS		・無地 ・マーブル柄	・帯電防止 ・耐動荷重	※2.0																											
・		・柄物	・防滑性 ・耐薬品性	・																											
・ビニル床タイル [G]	[6.8.2] <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>施工箇所</th> <th>色 柄</th> <th>寸法(mm)</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ F T</td> <td></td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・ 300×300 ・ 450×450</td> <td>・帯電防止 ・防滑性</td> <td>※2.0</td> </tr> <tr> <td>・ K T</td> <td></td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・ 300×300 ・ 450×450</td> <td>・帯電防止 ・防滑性</td> <td>※2.0</td> </tr> <tr> <td>・ F O A</td> <td></td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・ 500×500</td> <td>・帯電防止 ・防滑性</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td>・無地 ・柄物</td> <td>・ 500×500</td> <td>・帯電防止 ・防滑性</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> 帯電防止 帯電防止性能評価値（JIS A 1455）1.2 以上～ 3.2 未満 又は体積電気抵抗値（JIS A 1454）1x10 ⁷ ～1x10 ¹⁰ Ω程度	種類の記号	施工箇所	色 柄	寸法(mm)	特殊機能	厚さ(mm)	・ F T		・無地 ・柄物	・ 300×300 ・ 450×450	・帯電防止 ・防滑性	※2.0	・ K T		・無地 ・柄物	・ 300×300 ・ 450×450	・帯電防止 ・防滑性	※2.0	・ F O A		・無地 ・柄物	・ 500×500	・帯電防止 ・防滑性	・	・		・無地 ・柄物	・ 500×500	・帯電防止 ・防滑性	・
種類の記号	施工箇所	色 柄	寸法(mm)	特殊機能	厚さ(mm)																										
・ F T		・無地 ・柄物	・ 300×300 ・ 450×450	・帯電防止 ・防滑性	※2.0																										
・ K T		・無地 ・柄物	・ 300×300 ・ 450×450	・帯電防止 ・防滑性	※2.0																										
・ F O A		・無地 ・柄物	・ 500×500	・帯電防止 ・防滑性	・																										
・		・無地 ・柄物	・ 500×500	・帯電防止 ・防滑性	・																										
・ビニル幅木	材質の種類 ※軟質 ・ 硬質 [6.8.2] 高さ(mm) ※60 ・ 75 ・ 100 厚さ(mm) ※1.5以上 ・（ ）																														
・ゴム床タイル	種類 ・ 単層品 ・ 積層品 [6.8.2] 色柄（ ） ・ フラット ・ 凹凸 厚さ(mm) ・ 3.0 ・ 4.5 ・ 6.0 ・ 9.0 寸法(mm)（ ）																														

特記仕様書（建築改修工事編）（2）		令和4年度版	高知県土木部建築課
議会棟議場椅子等改修	工事	松本琢史建築設計事務所 TAKUJI MATSUMOTO Architect & Associates	NO A - 02
令和5年7月改正		一般建築士大臣登録第322947号 松本琢史	

<p>○カーペット敷き [G]</p>	<p>・織じゅうたん [6.9.2、3][表6.9.1]</p>						
	織り方		パイル形状	色柄等	パイル系の種類	特殊機能	備考
	<ul style="list-style-type: none"> ウルトンカーペット ダブルフェルスカーパーペット フキミンスターカーペット 		<ul style="list-style-type: none"> カットパイル ループパイル 	<ul style="list-style-type: none"> 無地 柄物 	<ul style="list-style-type: none"> A種 B種 C種 	※帯電防止	
	<p>接合方法 ※ヒートボンド工法 ・つづり縫い</p> <p>下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm ・ ()</p>						
	<p>・タフテッドカーペット</p>						
	パイル形状		パイル長さ(mm)	工法	特殊機能	備考	
	<ul style="list-style-type: none"> カットパイル ループパイル カット、ループ併用 		<ul style="list-style-type: none"> ※5~7 ※4~6 	<ul style="list-style-type: none"> 全面接着工法 グリッパー工法 	※帯電防止		
	<p>下敷き材 (グリッパー工法の場合)</p> <p>※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm ・ ()</p>						
	<p>○タイルカーペット</p>						
	パイルの形状		種別	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考
※ループパイル		<ul style="list-style-type: none"> ※第一種 ※第二種 		※500×500	※6.5		
○カットパイル			図示	500×500	15.5	東リフライムス同等	
<ul style="list-style-type: none"> カット、ループ併用 							
<p>タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き ○模様流し 階段部分 ※模様流し ・市松敷き</p>							
<p>見切り、押え金物 ・適用する (材質、種類、形状等 ※図示 ・)</p>							
<p>[6.10.2~3]</p>							
種別		施工箇所	工法・仕上げの種類				
<ul style="list-style-type: none"> 厚膜型塗床材 弾性レジン樹脂系塗床 厚膜型塗床材 エポキシ樹脂塗床 薄膜型塗床材 			<ul style="list-style-type: none"> ※平滑仕上げ 防滑仕上げ つや消し仕上げ 薄膜流しのペエ工法 (※平滑・防滑) 厚膜流しのペエ工法 (※平滑・防滑) 樹脂モルタル工法 (※平滑・防滑) ※平滑仕上げ 				
<p>ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による</p>							
<p>・フローリング張り</p>							
<p>単層フローリング [G]</p>							
種類		樹種	厚さ(mm)	大きさ(mm)	工法	仕上塗装	間伐材等の適用
<ul style="list-style-type: none"> フローリングボード1等 		※なら	<ul style="list-style-type: none"> ※15 ・12 ・18 	幅 () 長さ ()	<ul style="list-style-type: none"> 釘留め工法 (根太張り) 釘留め工法 (直張り) 接着工法 	<ul style="list-style-type: none"> ※塗装品 ・無塗装品 	
<ul style="list-style-type: none"> フローリングブロック1等 		※なら	※15	※303×303	・接着工法	<ul style="list-style-type: none"> ※塗装品 ・無塗装品 	
<p>複合フローリング [G]</p>							
種類		樹種	種別	厚さ(mm)	工法	仕上塗装	間伐材等の適用
<ul style="list-style-type: none"> 天然木化粧複合フローリング 		※なら	<ul style="list-style-type: none"> ・A種 ・B種 ※C種 	<ul style="list-style-type: none"> ・15 ・12 	<ul style="list-style-type: none"> 釘留め工法 (根太張り) 釘留め工法 (直張り) 接着工法 	<ul style="list-style-type: none"> ※塗装品 ・無塗装品 	
<p>ホルムアルデヒド放散量</p> <p>※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による</p> <p>接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート ・ ()</p>							
<p>種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 (畳床:)</p> <p>下地の種類 ・改修標準仕様書 表6.5.8による床組 ・ポリステレンフォーム床下地 (ノンフロム [G])</p> <p>ホルムアルデヒド放散量</p> <p>※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による</p> <p>畳表及び畳床はVOC含有量が少ないものとする。</p>							
<p>畳表 高知県土佐畳表検査協会の合格品使用 (3種表の2等以上) ※適用する ・適用しない</p> <p>畳床の防虫処理は防虫加工紙を使用してもよい。</p>							

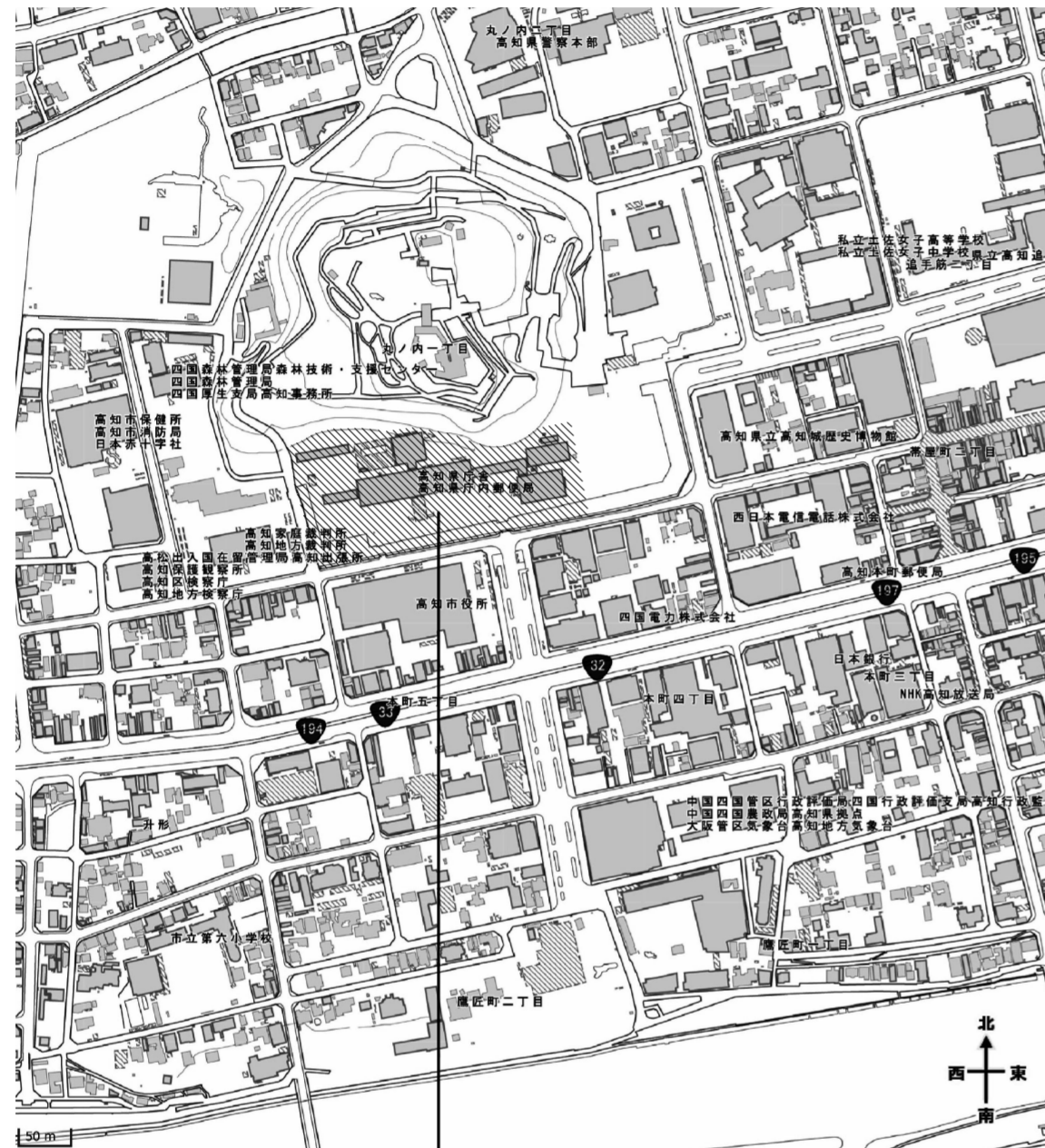
<p>・せっこうボード、その他ボード及び合板張り</p>	<p>[6.13.2、3]</p>							
	種類		JIS記号	厚さ (mm)、規格等				
	<ul style="list-style-type: none"> 硬質木毛セメント板 中質木毛セメント板 普通木毛セメント板 硬質木片セメント板 普通木片セメント板 けい酸カルシウム板 		<ul style="list-style-type: none"> [G] HW [G] MW [G] NW [G] HF [G] NF [G] 0.8 F K [G] 1.0 F K 	<ul style="list-style-type: none"> ・15 ・20 ・25 ・15 ・20 ・25 ・15 ・20 ・25 ・12 ・15 ・18 ・21 ・30 タイプ2 (無石綿) ・6 ・8 				
	<ul style="list-style-type: none"> ロックウール化粧吸音板 		DR	※フタタイプ (※9 (不燃) ・12 (不燃) ・) (不燃)				
	<ul style="list-style-type: none"> ロックウール吸音ボード1号 グラスウール吸音ボード32K せっこうボード 不燃積層せっこうボード 		<ul style="list-style-type: none"> RW-B GW-B GB-R GB-NC 	<ul style="list-style-type: none"> ※25 ※25 (ガラスクロス包) ※12.5 (不燃) ・15 (不燃) ・9.5 9.5 (不燃) ・化粧無 (下地張り用) ・化粧有 (トラバーチン模様) 				
	<ul style="list-style-type: none"> シージングせっこうボード 強化せっこうボード せっこうラスボード 化粧せっこうボード (木目) 化粧せっこうボード (トラバーチン模様) 		<ul style="list-style-type: none"> GB-S GB-F GB-L GB-D GB-D(T) 	<ul style="list-style-type: none"> 12.5 (・不燃 ・準不燃) ・12.5 (不燃) ・15 (不燃) 9.5 12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (※柱目 ・板目) 専用下地材有り 9.5 (準不燃) 				
	<ul style="list-style-type: none"> 普通合板 [G] 			<ul style="list-style-type: none"> ・生地、透明塗料塗り (ラワン合板程度) ・不透明塗料塗り (しな合板程度) 				
	<ul style="list-style-type: none"> 天然木化粧合板 [G] 特殊加工化粧合板 [G] メラミン樹脂化粧板 ポリエステル樹脂化粧板 ミディアムコンティファインボード [G] 単板張りハイテクボード [G] 		<ul style="list-style-type: none"> G-MDF 	<ul style="list-style-type: none"> ・3 ・7 ・9 ・12 ・無研磨 ・研磨 ・10 ・12 ・15 ・18 				
	<ul style="list-style-type: none"> 化粧パーティクルボード [G] ハードボード (素地) [G] ハードボード (化粧) [G] インシュレーションボード [G] 火山性ガラス質複層板 化粧加工K2 		<ul style="list-style-type: none"> HB [G] A-I B T-I B 密度 A I 	<ul style="list-style-type: none"> ・単板オーバーレイ ・プラスチックオーバーレイ ・塗装 ・10 (難燃) ・12 (難燃) ・無研磨板 (・スタンダード・テンパード) ・研磨板 (・スタンダード・テンパード) ・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7 A級 ・9 ・12 ・15 ・18 ・6 ・9 ・12 				
	<p>せっこうボード等の下地 ※図示</p> <p>適音シール材 ・適用する (・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド)</p> <p>合板類、繊維板及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量</p> <p>※「1(各章共通事項) 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策」による</p> <p>合板類の張付け ・A種 ※B種</p> <p>せっこうボードの目地工法 ・仕上表による ・ ()</p>							
<p>ホルムアルデヒド放散量</p> <p>※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による</p>								
施工箇所		壁紙の種類			防火性能	備考		
		紙	繊維	プラスチック	無機質	その他		
		・	・	・	・	・		
		・	・	・	・	・		
<p>モルタル・プラスター面の下地調整 ※B種 ・A種</p> <p>コンクリート面の下地調整 ※B種 ・A種</p> <p>せっこうボード面の下地調整 ※B種 ・A種</p>								
<p>モルタル ・現場調合材料 ・既調合材料 [6.15.3、5、6]</p> <p>既製目地材 ・使用する (施工箇所: 形状: ※図示)</p> <p>床の目地 ・設ける (工法 ※押し目地 ・)</p> <p>目地割り ※2m程度 (最大目地間隔3m程度) ・ ()</p> <p>壁面の仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の下地処理 ※図示</p>								
<p>伸縮調整目地の位置 ・ () ・図示 [6.16.2~4]</p> <p>見本焼き ・行う ・行わない</p> <p>試験張り ・行う ・行わない</p>								
<p>・セメントモルタルによるタイル張り</p> <p>タイルの形状、寸法等</p>								
施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材の吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考
		適用 [G] I類 II類 III類	施ゆう無ゆう	有 無	標準特注	ありなし	り性	
		・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	
<p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> <p>壁タイル張りの工法 内装タイル ・密着張り ・改良圧着張り</p> <p>内装タイル以外のユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り</p>								
<p>・有機系接着剤によるタイル張り</p> <p>タイルの形状、寸法等</p>								
施工箇所	形状寸法 (mm)	再生材の吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考
		適用 [G] I類 II類 III類	施ゆう無ゆう	有 無	標準特注	ありなし	り性	
		・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	
<p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> <p>内装壁タイル接着剤張りに使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による</p>								
<p>塗厚 () mm [6.17.2、3]</p>								
<p>・セレンベリン材塗り</p>								

<p>5</p> <p>その他</p>	<p>・フリーアクセスフロア</p>							
	<p>(20.2.2)</p>							
	施工箇所	構法	寸法 (mm)	高さ (mm)	耐震性能	所定荷重 (N)	表面仕上材	備考
		<ul style="list-style-type: none"> 置敷式 支柱調整式 	<ul style="list-style-type: none"> 500×500 		<ul style="list-style-type: none"> 1.0G 0.6G 	<ul style="list-style-type: none"> 3000 5000 	<ul style="list-style-type: none"> 帯電防止床タイル タイルカーペット 	
		<ul style="list-style-type: none"> 置敷式 支柱調整式 	<ul style="list-style-type: none"> 500×500 		<ul style="list-style-type: none"> 1.0G 0.6G 	<ul style="list-style-type: none"> 3000 5000 	<ul style="list-style-type: none"> 帯電防止床タイル タイルカーペット 	
		<ul style="list-style-type: none"> 置敷式 支柱調整式 	<ul style="list-style-type: none"> 500×500 		<ul style="list-style-type: none"> 1.0G 0.6G 	<ul style="list-style-type: none"> 3000 5000 	<ul style="list-style-type: none"> 帯電防止床タイル タイルカーペット 	
	<p>帯電防止性能</p> <p>・評価値 (U) ≥0.6以上 ・評価値 (U) ≥1.2以上</p> <p>感電防止性能</p> <p>漏えい抵抗 (R) ≥1×10⁸Ω</p> <p>寸法精度</p> <p>※標準仕様書20.2.2(2)(オ)による ・</p> <p>耐荷重性能、耐衝撃性能、ローリングロード性能、耐燃焼性能</p> <p>※標準仕様書20.2.2(2)(イ)による ・</p> <p>表面仕上材の品質、性能は、標準仕様書19章による。</p> <p>スロープ及びボーダー※・製造所の仕様による ・図示</p> <p>配線用取り出しパネル</p> <p>フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ※100パーセント</p> <p>配線取り出し開口※・パネル1枚につき、40mm×80mm 程度の開口1箇所以上</p> <p>・図示</p> <p>空調用吹き出し (吸い込み) パネル※・なし ・あり (形式、施工箇所: 図示)</p>							
	<p>(20.2.5)</p>							
	パネル表面材の種類		脚部	ドアエッジ				
			形状	形状	材質			
<ul style="list-style-type: none"> メラミン樹脂系化粧板 ポリエステル樹脂系化粧板 		※幅木タイプ	<ul style="list-style-type: none"> 標準 R 	<ul style="list-style-type: none"> アルミニウム製 ステンレス製 表面材と同材 				
<p>パネル材料のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※「1(各章共通事項) 7(室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策)」による</p>								
<p>(11.2.2) (19.2.2)</p>								
施工箇所	種類			寸法 (mm)	再生材料の適用 [G]	厚さ (mm)		
屋内	<ul style="list-style-type: none"> 塩化ビニル製 磁器質タイル レジンコンクリート製 コンクリート製 			<ul style="list-style-type: none"> ※300×300 ※300×300 ※300×300 ※300×300 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・7.0 ・ ・ ・ 		
屋内	<ul style="list-style-type: none"> 磁器質タイル レジンコンクリート製 コンクリート製 			<ul style="list-style-type: none"> ・300×300 ・300×300 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 		
<p>※黄色</p> <p>ブロックパターンは JIS T 9251 による</p>								
<p>(20.2.6)</p>								
材種		表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所	備考			
※集成材		※クリアラッカー	<ul style="list-style-type: none"> 35 45 					
<ul style="list-style-type: none"> ステンレスパイプ 鋼製パイプ ビニル製ハンドレール 		<ul style="list-style-type: none"> H L EP-G SOP 						
<p>・表示</p>								
<p>衝突防止表示</p> <p>形状・寸法 (・30φ ・)</p> <p>材質 (・ステンレス製 ・)</p> <p>誘導標識、非常用進入口等の表示 ※消防法に適合する市販品</p> <p>室名札、ピクトグラム、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等 ※図示 案内用図記号はJIS Z 8210による。</p>								
<p>(20.2.11)</p>								
<p>特記仕様書 (建築改修工事編) (3)</p>								
<p>令和4年度版</p> <p>高知県土木建築課</p>								
<p>議会棟議場椅子等改修</p> <p>工事</p> <p>令和5年7月改正</p>				<p>NO</p> <p>A - 03</p>				
<p>高知県土木建築課</p> <p>松本琢史建築設計事務所</p> <p>TAKUJIMATSUMOTO Architect & Associates</p> <p>NO</p> <p>A - 03</p> <p>一般建築士試験問題集322947年 松本琢史</p>								

・ ブラインド	(20. 2. 14)						
	形 式	操作方法	種 類	スラットの材種	スラット幅 (mm)	ボックス・レールの材種	寸法・取付箇所
	※ 横形	・ 手動 ・ 電動	※ ギヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式	※ アルミニウム合金製 G	※ 25 ・	※ 鋼製 ・	・ 図示 ・
・ 縦形	・ 手動 ・ 電動	※ 2本操作コード式 ・ 1本操作コード式	・ アルミスラット ・ クロススラット	・ 80 ・ 100	アルミニウム合金製	・ 図示 ・	
アルミスラット 焼付け塗装仕上げ クロススラット 消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工 ブラインドの幅・高さ ※建具寸法 図示 ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品 G							
・ ロールスクリーン	(20. 2. 15)						
	材種	操作方式	遮光性	幅・高さ (mm)	取付箇所	備考	
	・ ガラス繊維製 ・ 合成・天然繊維製 ・ 木製	・ 電動式 ・ スプリング式 ・ チェーン式	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級	※ 図示 ・	・ 図示 ・		
巻取りパイプ、ウェイトバー、操作コード又は操作チェーンその他の材料は製造所の仕様による。 ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品 G							
・ カーテン	(20. 2. 16)						
	形式	開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別、品質、特殊加工等	取付箇所	備考	
	・ シングル ・ ダブル	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ フランスひだ ・ 箱ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ	※ 図示 ・		
・ シングル ・ ダブル	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ フランスひだ ・ 箱ひだ、つまひだ ・ プレーンひだ、片ひだ	※ 図示 ・			
ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品 G 暗幕カーテンの両端、上部及び召合せの重なり ※ 300mm以上							
・ カーテンレール	(20. 2. 16)						
	材料による区分	※ アルミニウム又はアルミニウム合金の押出成型材	・ ステンレス製				
	強さによる区分	※ 10-90	・				
仕上げ	※ アルマイト	・					
形状	※ 角形	・					
・ ブラインドボックス及びカーテンボックス	溝型×深さ (mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 ・ 図示						
	材質	・ 集成材 (仕上げ:) ・ アルミニウム製 押出し型材 (市販品) 標準仕様書表14. 2. 11による表面処理の種別 ・ BC-1 ・ BC-2 ・ 色合い ・ 標準色 ・ 特注色 ・ 鋼製 (仕上げ:)					
	材料種	寸法	形式	外枠	内枠		
※ アルミニウム製 ・	・ 450×450 ・ 600×600 ・	・ 一般形 ・ 屋内外用 ・ 屋内用 ・ 気密形	・ 額縁タイプ ・ 目地タイプ	・ 額縁タイプ ・ 目地タイプ			
・ 天井点検口							
	材料種	寸法	形式	備考			
	・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製	・ 450×450 ・ 600×600 ・	・ 一般形 ・ 密閉形	・ 屋内外用 ・ 屋内用	・ 鍵付き		
密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。							
・ 耐震スリット	方 向	幅 (mm)	タイプ	耐火性能	防水性能	備考	
	・ 垂直方向 ・ 水平方向	・ 25 ・	※ 完全 (全貫通型) ・	・ 耐火型 ・ 非耐火型	・ 有り ・ 無し		
	目地						
目地		内壁		外壁			
目地材		・ シーリング材 (見え掛かりのみ) ・		・ シーリング材 (見え掛かりのみ) ・ シーリング材 (内外とも)			
目地寸法 (mm)		※スリット幅×深さ10		※スリット幅×深さ10			
目地材の材質は標準仕様書表9. 7. 11による							

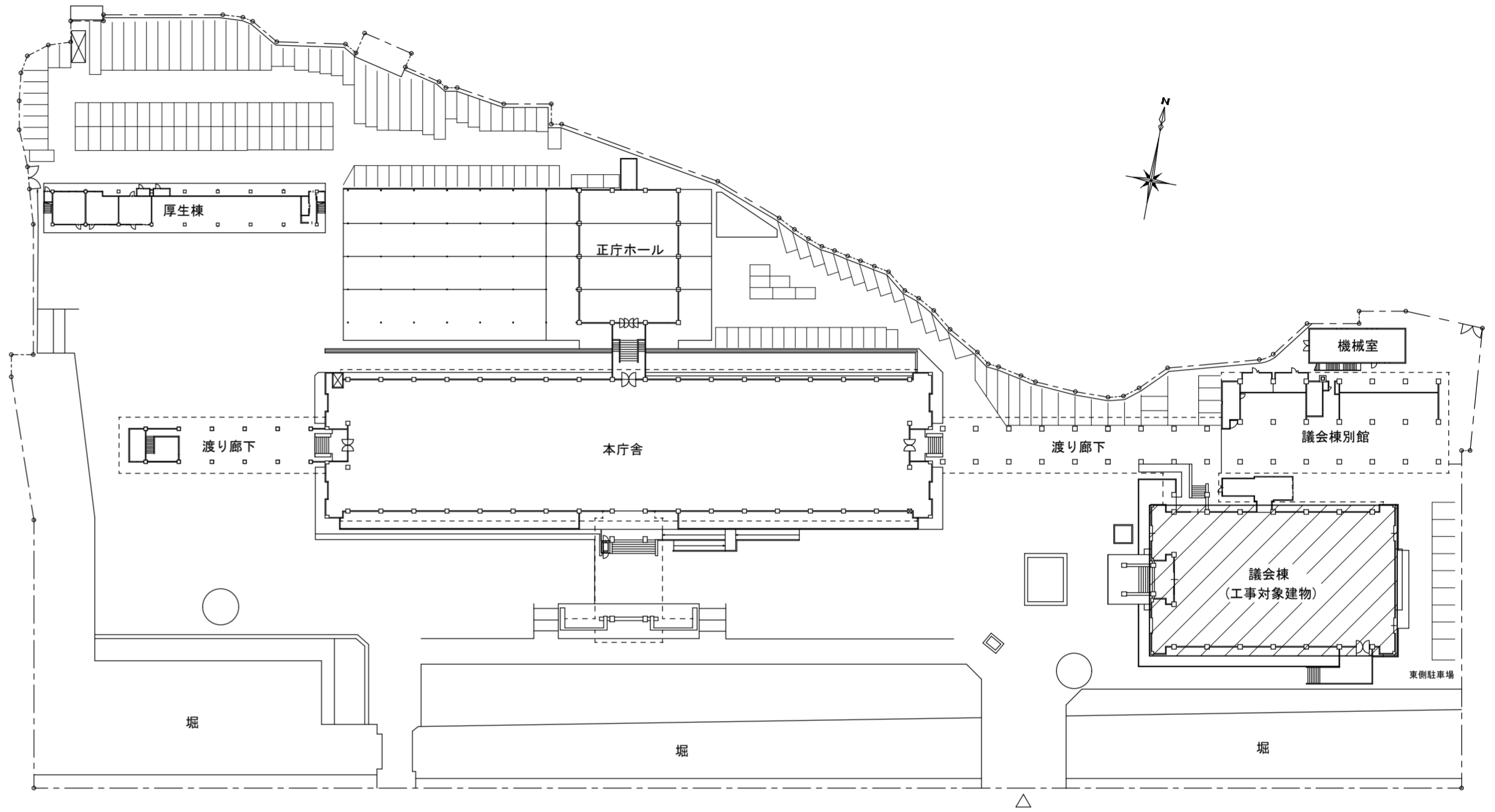
・ 流し台ユニット	寸法 (mm)				備考	
	材種	W	D	H		
	・ 流し台	・ 1200 ・ 1500 ・ 1800	・ 550 ・ 600 ・ 650	・ 800 ・ 850	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製	
・ コンロ台	・ 600	・ 550 ・ 600 ・ 650	・ 620 ・ 670	市販品 バックガード有り 天板ステンレス製		
・ つり戸棚	・ 1200 ・ 900	・ 450	・ 500 ・ 700	市販品		
・ 水切り	・ 1200 ・ 900 ・ 600	-	-	市販品 ステンレス製 ・ 1段式		
品質・性能 JIS A 4420による 形状 ※ 図示						
・ フェンス	フェンスの種類					
	・ ビニル被覆エクスパンДФェンス ・ 樹脂塗装メッシュフェンス ・ 鋼管フェンス ・ アルミフェンス					
	高さ 図示					
・ 洗面カウンター	材 種					
	・ メラミン樹脂化粧板張り (心材: 集成材) ・ 人工大理石 奥行き (mm) ・ 約 450 ・ 約 600					
	JIS K 5665 (路面標示用塗料) による					
・ 路面標示用塗料	種類	施工	適用	色	幅 (mm)	塗布厚さ (mm)
	・ 1種 G	常温	液状	・ 白	・ 150	・ 1.0
	・ 2種 G	加熱		・	・ 100	・
※ 3種 1号 溶解 粉体状						
低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料 G						
・ 床用防じん塗料塗り	材質					
	水性アクリル系樹脂塗料 (※ 標準色)					
	仕上種別 コーティング (ローラー刷毛塗り) 塗布量 主剤 2回塗とし、総塗布量は0. 2 5 kg/m2以上とする					
○ 議場椅子	施工箇所 議場					
	仕様					
	議長席	コトブキシーティング	AC-3700シリーズ同等 (指定寸法)			
議員席	コトブキシーティング	AC-3500シリーズ同等 (指定寸法)				
事務局長席	コトブキシーティング	AC-4100シリーズ同等 (指定寸法)				
知事席	コトブキシーティング	AC-4100シリーズ同等 (指定寸法)				
執行部席	コトブキシーティング	AC-4100シリーズ同等 (指定寸法)				
上記 上張り布地	コトブキシーティング	AC標準布地 (KW KF KE) 同等				
モックアップ: モックアップ作成は5脚程度を見込んでいる。 種別、数量、寸法や布地など詳細は監督職員と協議の上、決定すること。						

特記仕様書 (建築改修工事編) (4)		令和4年度版		高知県土木部建築課	
議会棟議場椅子等改修		工事		令和5年7月改正	
松本 琢史 建築設計事務所 TAKUJIMATSUMOTO Architect & Associates		NO		A - 04	
- 建築業士大臣登録第322947号 松本 琢史					



工事場所：高知県高知市丸ノ内一丁目2番20号

附近見取図



配置図 S=1/800

【改修対象施設】

高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号 高知県庁議会棟
2階 議場（範囲は平面詳細図参照）

【工事概要】

議場の床張替え及び固定椅子等の取替え

【施工条件等】

- ・工事車両、資材置き場、施工時間帯については、は監督職員・契約課と協議のうえ決定すること
- ・県議会閉会中のみ現場作業が可能である なお、令和7年度の議会日と同日に会議があるものとする
- ・新設椅子のモックアップの製作については着手後速やかに現場確認、検討のうえ仕様を決定し承認書を提出すること
- ・モックアップの納品は8月末を想定している また、新設椅子は1月末までに設置、調整を完了することを想定している
- ・その他、議会の会議に支障が生じないよう工程計画を行い、監督職員・契約課と協議のうえ決定すること
- ・議会閉会中には議会棟東側駐車場（8台）工事車両用として利用可

（参考）令和7年（前年）定例会日程

6月定例会日程	6月13日(金) - 6月27日(金) (会期：15日間)
9月定例会日程	9月19日(金) - 10月14日(火) (会期：26日間)
12月定例会日程	12月5日(金) - 12月19日(金) (会期：15日間)
令和8年2月定例会日程	2月24日(火) - 3月24日(火) (会期：29日間)

工事名 議会棟議場椅子等改修工事

図面名 工事概要・附近見取図・配置図

CHECKED BY DRAWN BY Matsumoto

松本 琢史 建築設計事務所
TAKUJIMATSUMOTO Architect & Associates

一級建築士大臣登録第322847号 松本 琢史

NO

A-05

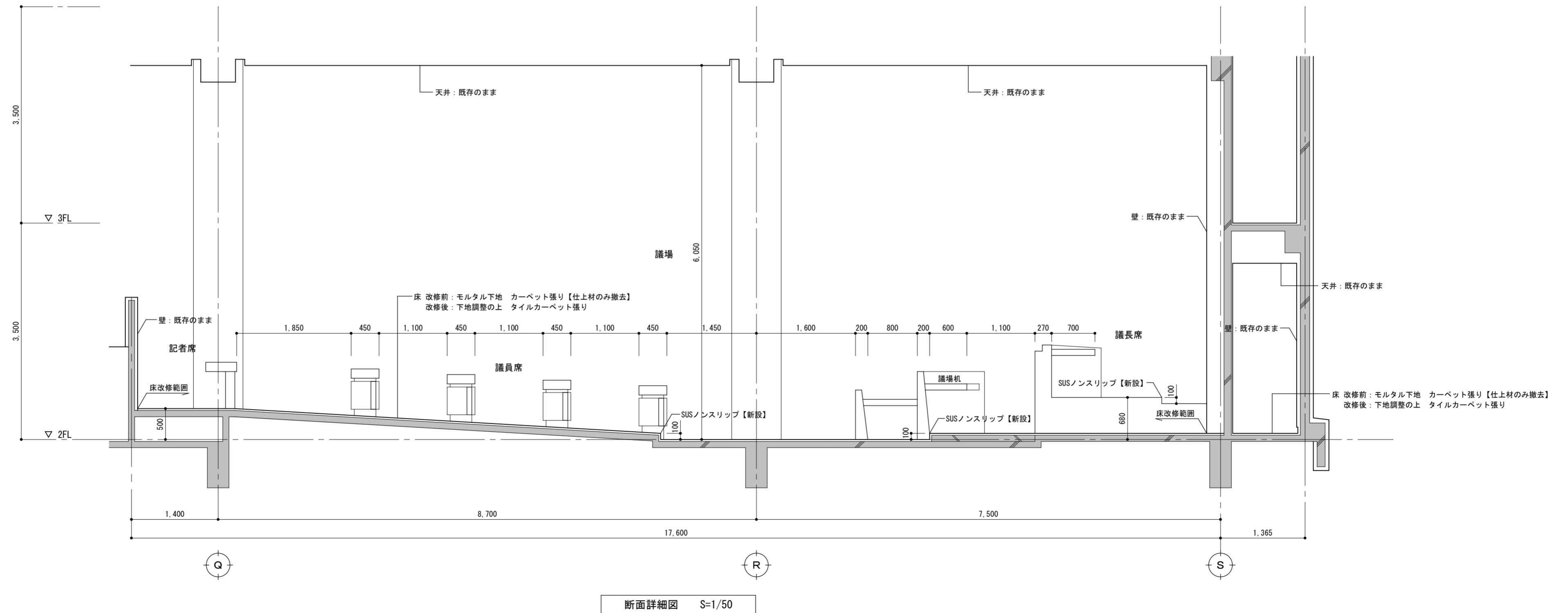
SCALE

1/800

用紙サイズによる縮尺補正值 A2：100% A3：70.7%

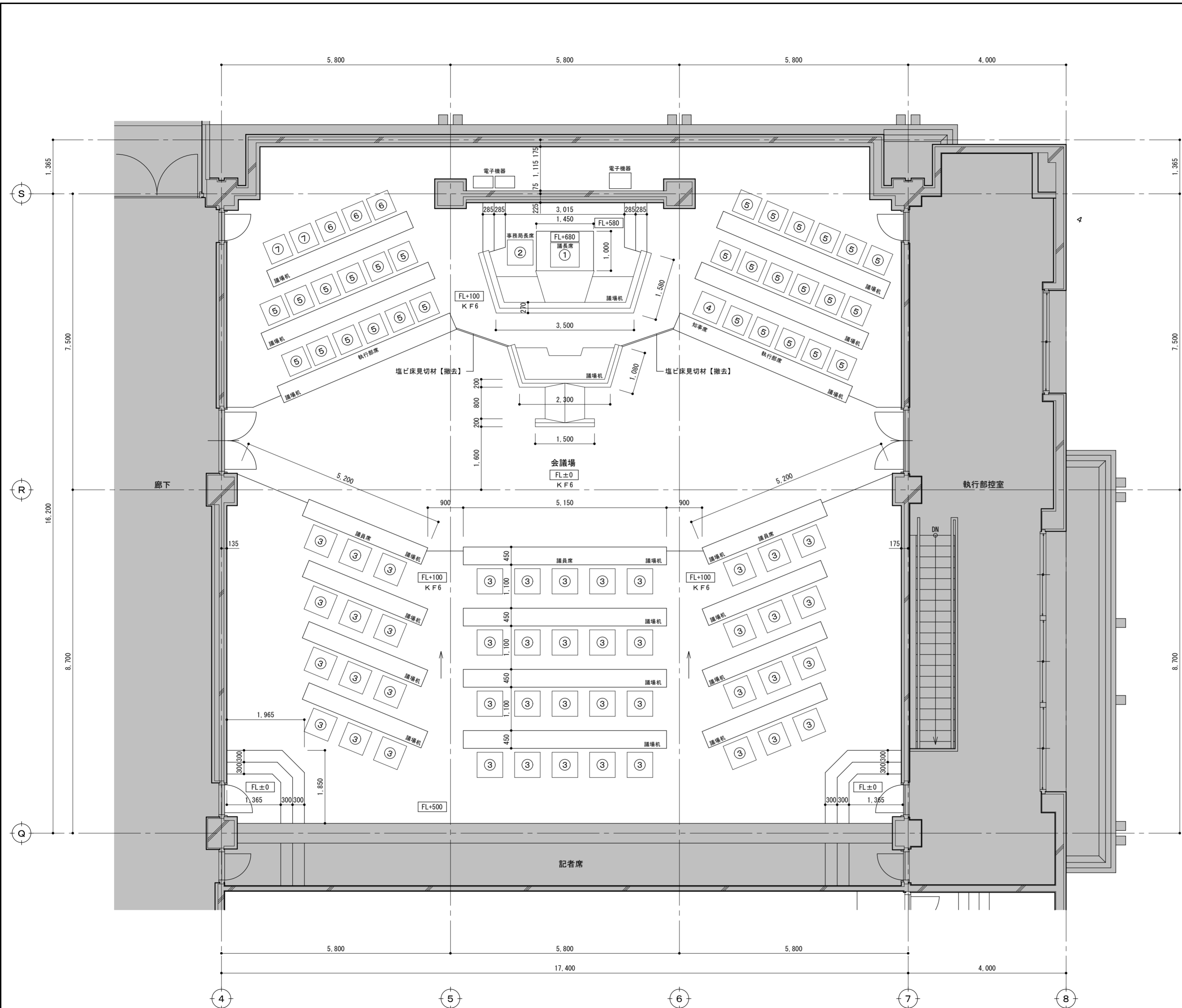
■ 外部仕上表		特記事項	防火認定番号			
		<ul style="list-style-type: none"> ・室内・天井裏に使用する仕上材・塗料・合板類・接着剤等（家具・備品にも適用）は全てホルムアルデヒド等級区分F☆☆☆☆とし、クロルピリホス・トルエン・キシレンの配合無きものとする。 ・議場は改修後に室内空気中の化学物質の濃度測定を行うこと 3箇所 ・床タイルカーペットは、東リ プライムクラス[公表価格19,500円/m2]同等とする 	せっこうボード t=12.5 (GB-R 12.5)	不燃 大臣認定品	けい酸カルシウム板 t=6	不燃 大臣認定品
			せっこうボード t=9.5 (GB-R 9.5)	準不燃 大臣認定品	化粧ケイカル板 t=6	不燃 大臣認定品
			シージングせっこうボード t=12.5 (GB-S 12.5)	準不燃 大臣認定品	岩綿吸音板 t=9	不燃 大臣認定品
			強化せっこうボード t=12.5 (GB-F 12.5)	不燃 大臣認定品	化粧石こう吸音ボード t=9.5	不燃 大臣認定品
			化粧せっこうボード t=9.5 (GB-D)	準不燃 大臣認定品	ビニールクロス	不燃 大臣認定品

■ 内部仕上表										
階数	室名		床	巾木	壁	廻り縁	天井	天井高	備考	
2階	議会棟	議場	改修前	K F6	モルタル下地 カーペット張り【仕上材のみ撤去】					
			改修後	F4	下地調整の上 タイルカーペット張り					



断面詳細図 S=1/50

工事名 議会棟議場椅子等改修工事		NO A-06	
図面名 仕上表・断面詳細図		SCALE 1/50	
用紙サイズによる縮尺補正値 A2: 100% A3: 70.7%	CHECKED BY	DRAWN BY Matsumoto	松本琢史建築設計事務所 TAKUJIMATSUMOTO Architect & Associates 一級建築士 大臣登録第322947号 松本琢史



■ 既存椅子撤去リスト

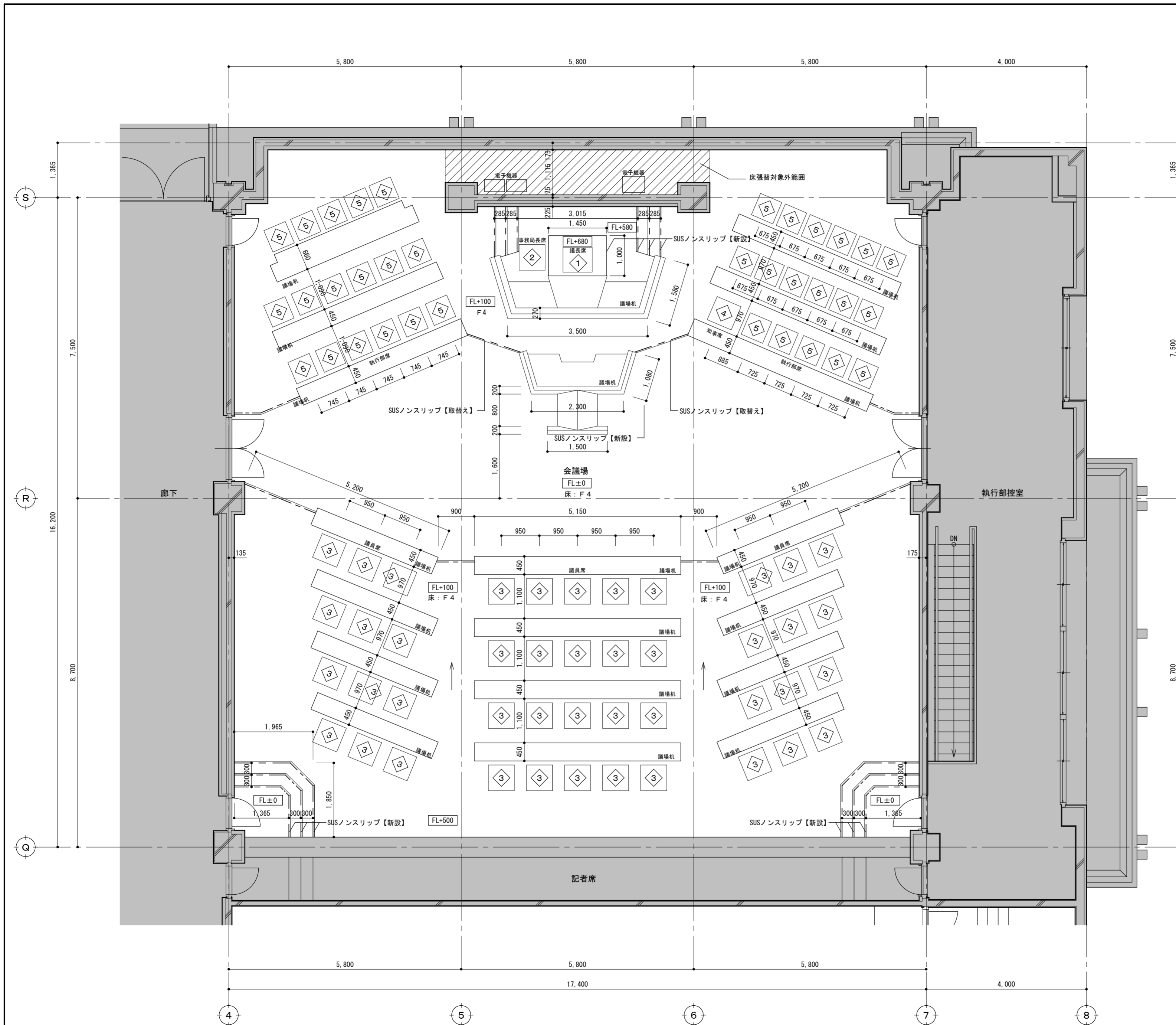
番号	座席名	箇所数	W	D	H	
①	議長席	1	730	690	1370	固定式椅子
②	事務局長席	1	680	660	800	固定式椅子
③	議員席	4 4	680	660	800	固定式椅子
④	知事席	1	680	700	800	キャスター式椅子
⑤	執行部席	2 9	600	700	800	キャスター式椅子
⑥	執行部席	3	470	540	740	キャスター式椅子
⑦	執行部席	2	600	630	800	固定式椅子

その他	知事席	1	680	630	800	仮撤去済椅子
その他	執行部席	3 6	620	590	800	仮撤去済椅子

※ 上表「その他」椅子は、撤去後議会棟内へ仮置きしているものを処分する。

既存 床仕上表	
K F 6	モルタル下地 カーペット張り【仕上材のみ撤去】

※ 議場内机は現状のままとする。また、電子機器及びその下の床仕上も現状のままとする。



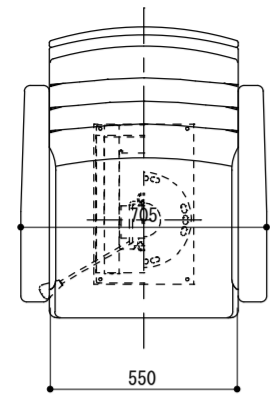
■ 新設椅子リスト

番号	座席名	箇所数	W	D	
1	議長席	1	730	770	固定式椅子(詳細図参照)
2	事務局長席	1	680	615	固定式椅子(詳細図参照)
3	議員席	44	680	690	固定式椅子(詳細図参照)
4	知事席	1	680	615	キャスター式椅子(詳細図参照)
5	執行部席	34	580	615	キャスター式椅子(詳細図参照)

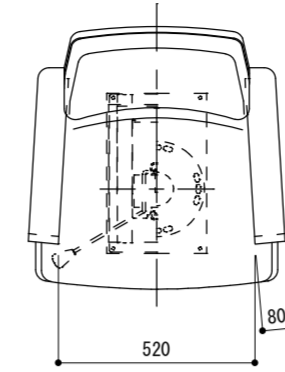
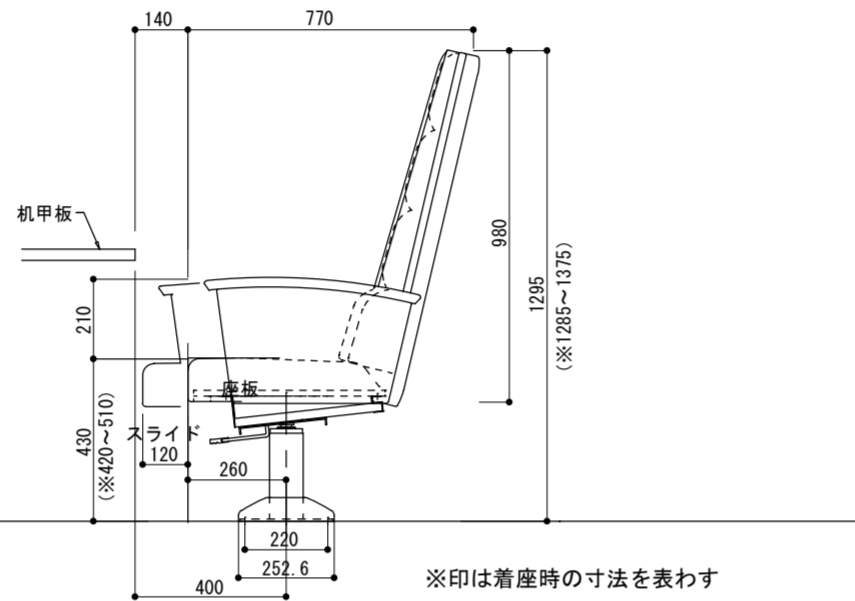
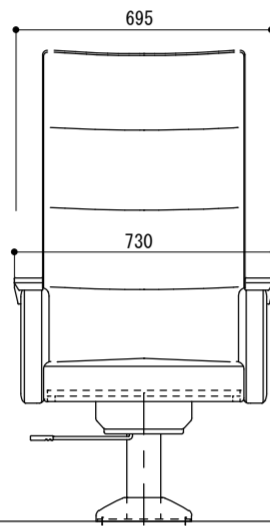
改修後 床仕上表

改修後 床仕上表	
F4	下地調整の上 タイルカーペット張り
---	ノンスリップ 新設もしくは取替えを示す (表記なき場合は新設)

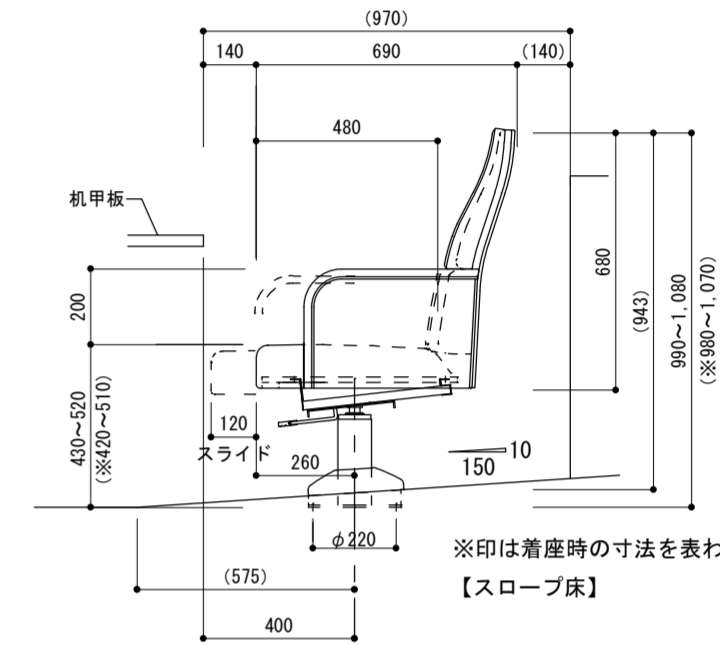
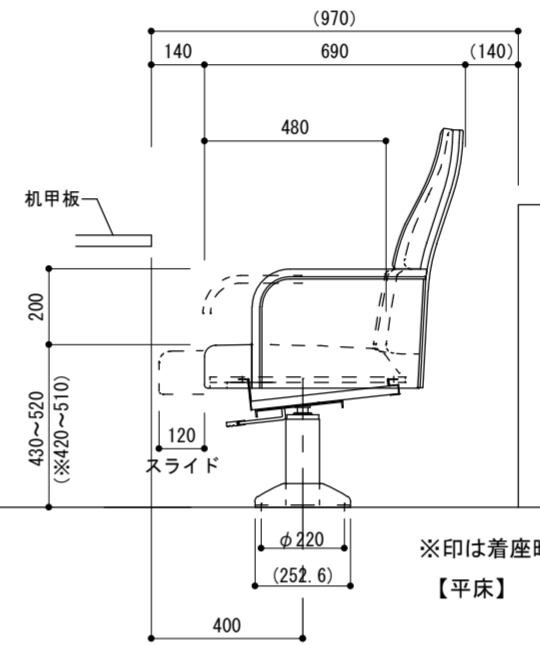
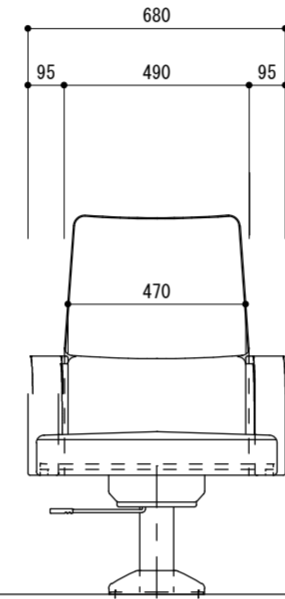
※ 電子機器及びその下の床仕上は現状のままとし、新設仕上との取合部はSUS押え金物を施すこと。



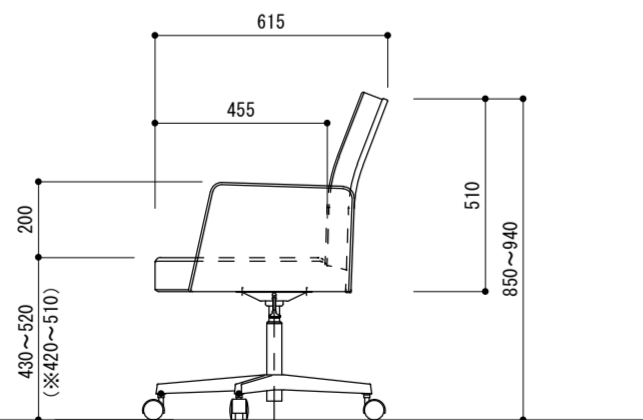
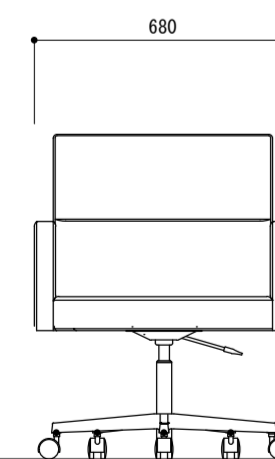
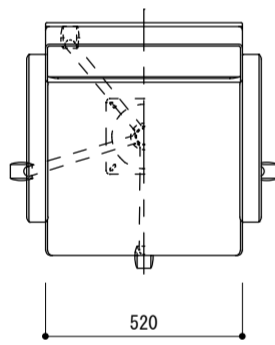
1	議長席椅子	1脚
上張り	議場用椅子標準布地	
背	背板: t15成形合板 ウレタンフォーム入り張包み 背クッション: 成形合板芯 ウレタンチップ・ウレタンフォーム入り張包み t15合板芯 ウレタンチップ・ウレタンフォーム入り張包み	
座	肘当て: 無垢材 ポリウレタン塗装 肘枠: 木枠組 ウレタンフォーム入り張包み	
脚	φ89.1×t4.2鋼管 ベースt6鋼板 合成樹脂焼付塗装 オートリターン スライドフォア ガス上下式 床に固定 直付式	



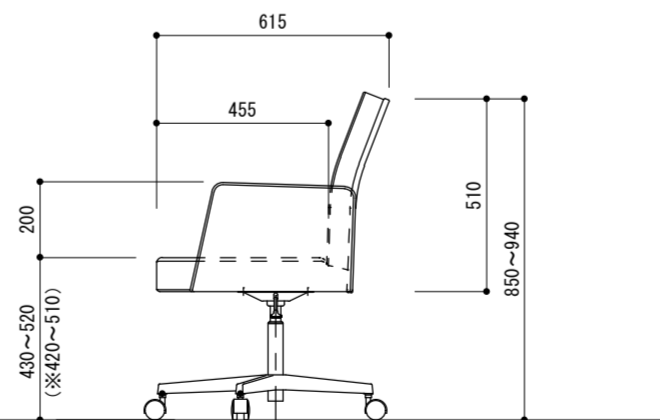
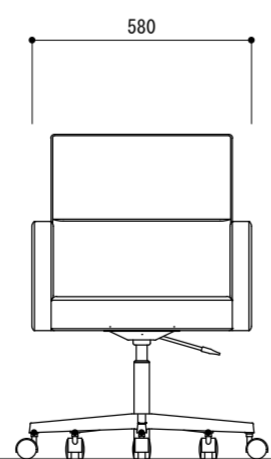
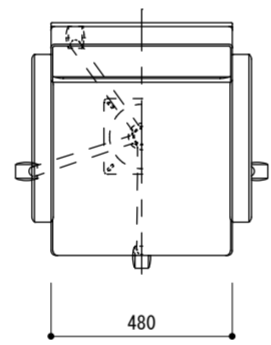
3	議員席(平床)椅子 議員席(スロープ床)椅子	1脚 3脚
上張り	議場用椅子標準布地	
背	背板: t18成形合板 天然木突板縁付 ポリウレタン塗装 背クッション: 成形合板芯 ウレタンチップ・ウレタンフォーム入り張包み t15合板芯 ウレタンチップ・ウレタンフォーム入り張包み	
座	肘当て: 成形合板 天然木突板縁付 ポリウレタン塗装 肘枠: 木枠組 ウレタンフォーム入り張包み	
脚	φ89.1×t4.2鋼管 ベースt6鋼板 合成樹脂焼付塗装 オートリターン スライドフォア ガス上下式 床に固定 直付式	



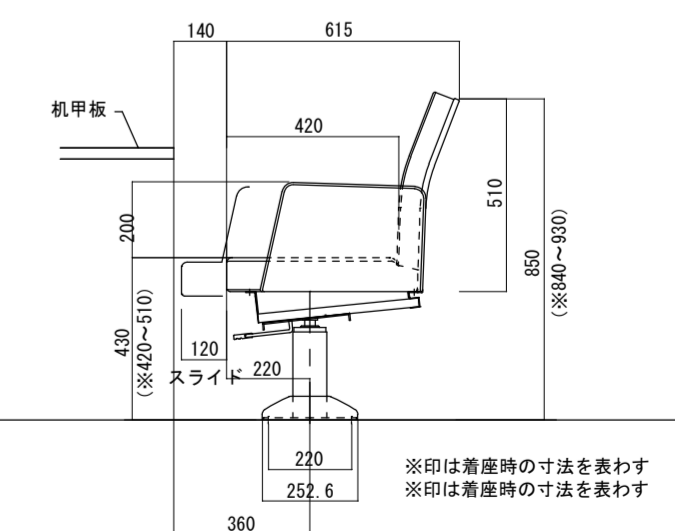
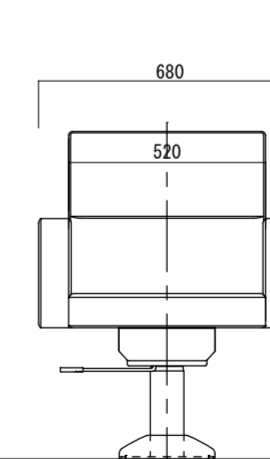
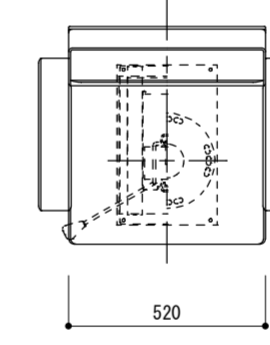
4	知事席椅子	1脚
上張り	議場用椅子標準布地	
背	背板: t15成形合板 ウレタンフォーム入り張包み 背クッション: 成形合板芯 ウレタンフォーム入り張包み	
座	t15合板芯 ウレタンフォーム入り張包み	
肘	肘枠: 木枠組 ウレタンフォーム入り張包み	
脚	アルミ合金鋳物 鏡面仕上 キャスター付 回転ガス上下式	



5	執行部席椅子	3脚
上張り	議場用椅子標準布地	
背	背板: t15成形合板 ウレタンフォーム入り張包み 背クッション: 成形合板芯 ウレタンフォーム入り張包み	
座	t15合板芯 ウレタンフォーム入り張包み	
肘	肘枠: 木枠組 ウレタンフォーム入り張包み	
脚	アルミ合金鋳物 鏡面仕上 キャスター付 回転ガス上下式	



2	事務局長席椅子	1脚
上張り	議場用椅子標準布地	
背	背板: t15成形合板 ウレタンフォーム入り張包み 背クッション: 成形合板芯 ウレタンフォーム入り張包み	
座	t15合板芯 ウレタンフォーム入り張包み	
肘	肘枠: 木枠組 ウレタンフォーム入り張包み	
脚	φ89.1×t4.2鋼管 ベースt6鋼板 合成樹脂焼付塗装品 オートリターン スライドフォア ガス上下式 床に固定 直付式	



※ 上図椅子は、議場用にラインナップされた椅子であり、且つ公共団体議場への納入実績のある製品とする。

工事名 議会棟議場椅子等改修工事

図面名 会議場椅子詳細図(1)

用紙サイズによる縮尺補正值 A2: 100% A3: 70.7%

CHECKED BY

DRAWN BY

Matsumoto

松本 琢史 建築設計事務所
TAKUJIMATSUMOTO Architect & Associates

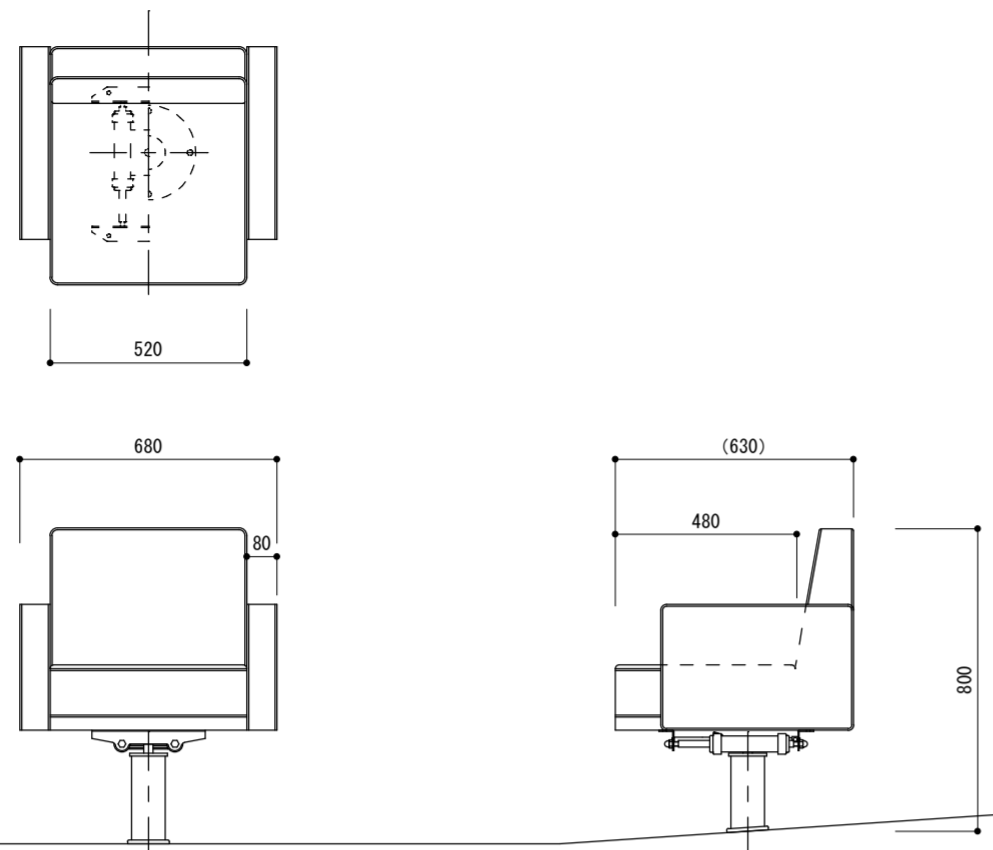
一級建築士 大臣登録第 322547号 松本 琢史

改修後

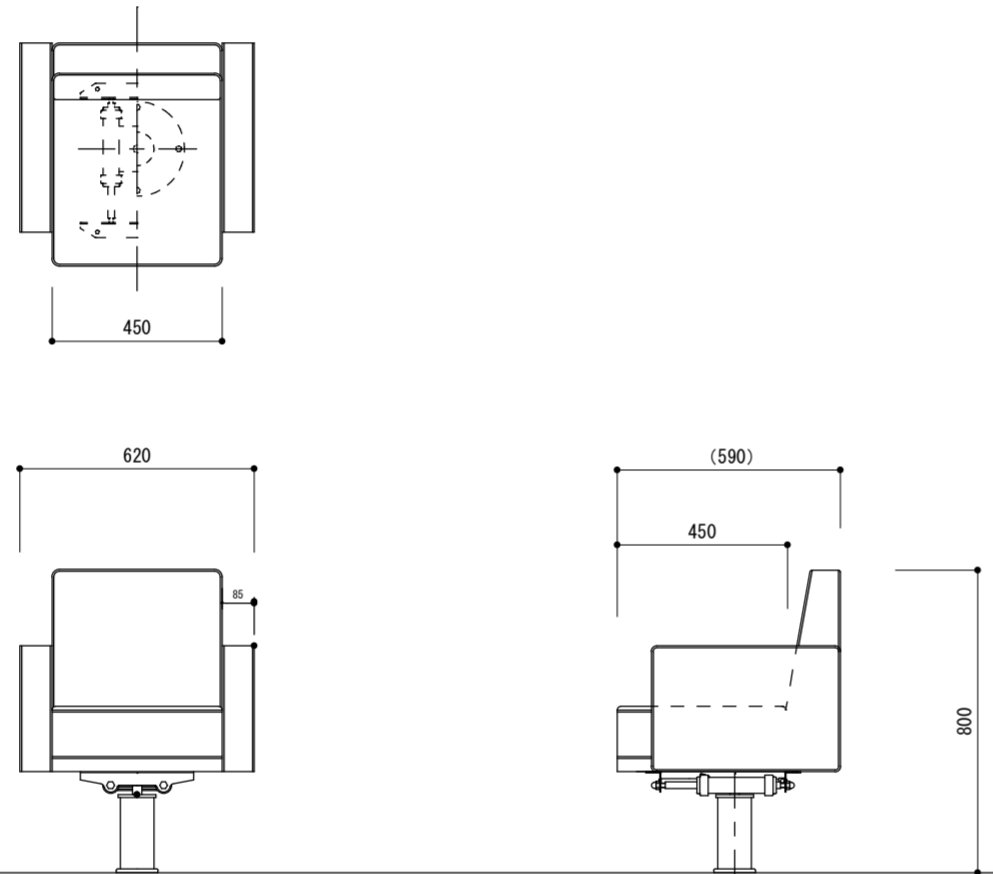
NO
A - 09

SCALE
1/20

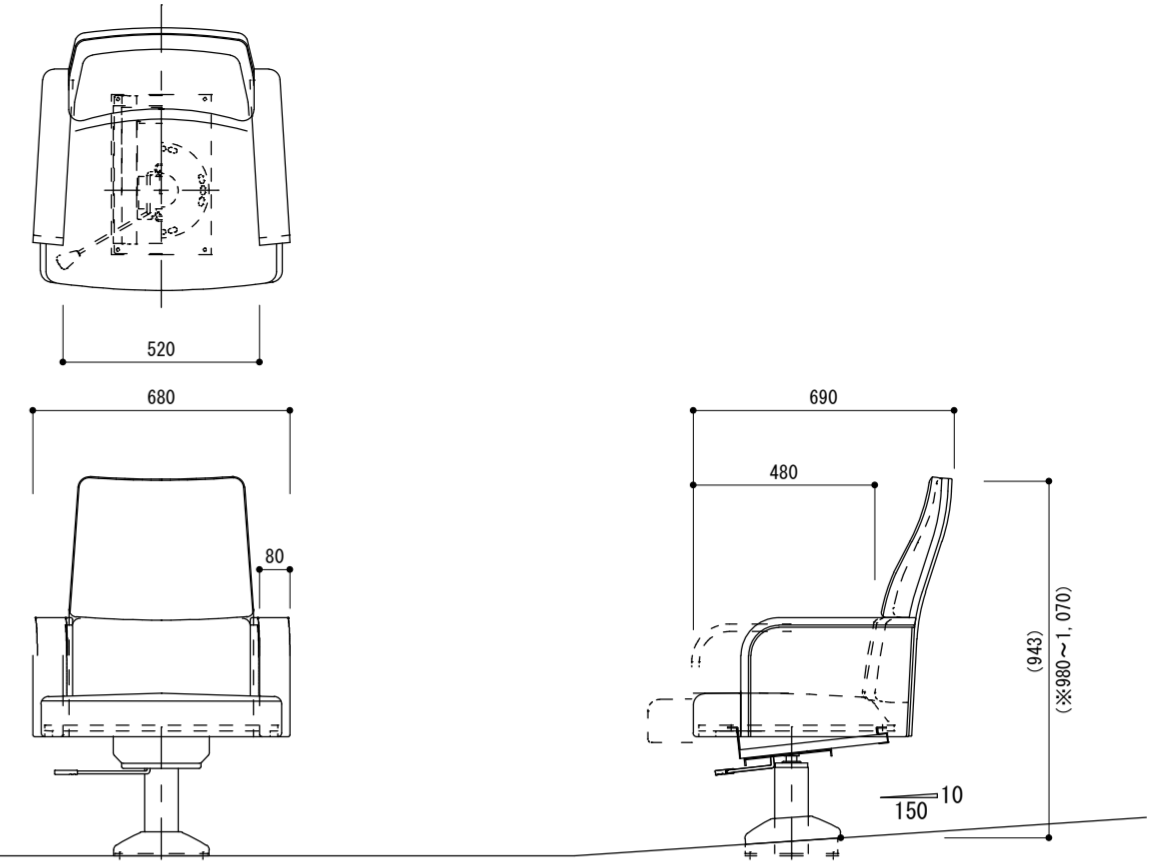
既存議員席椅子 (スロープ)



事務局長椅子 (平床)

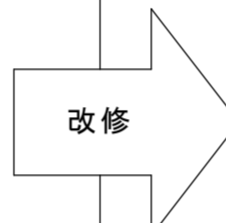
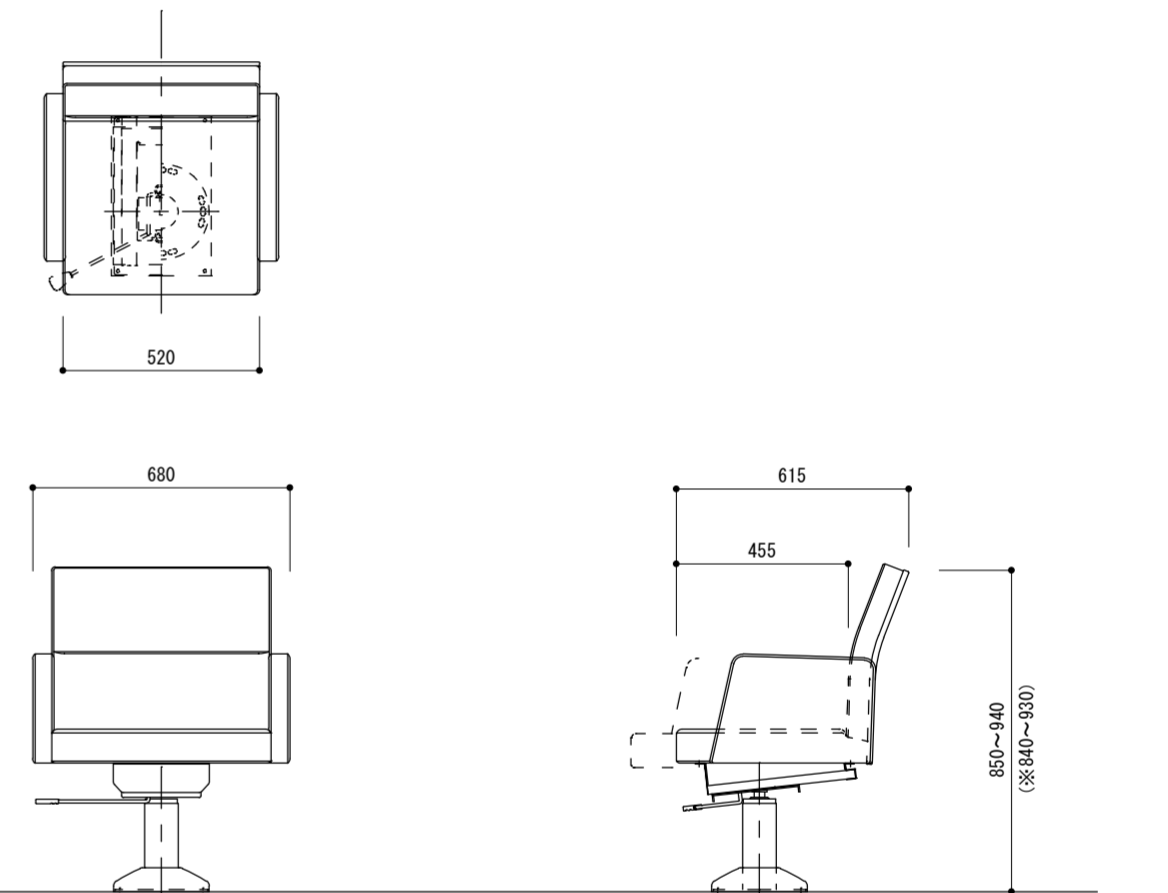


新設議員席椅子 (スロープ)



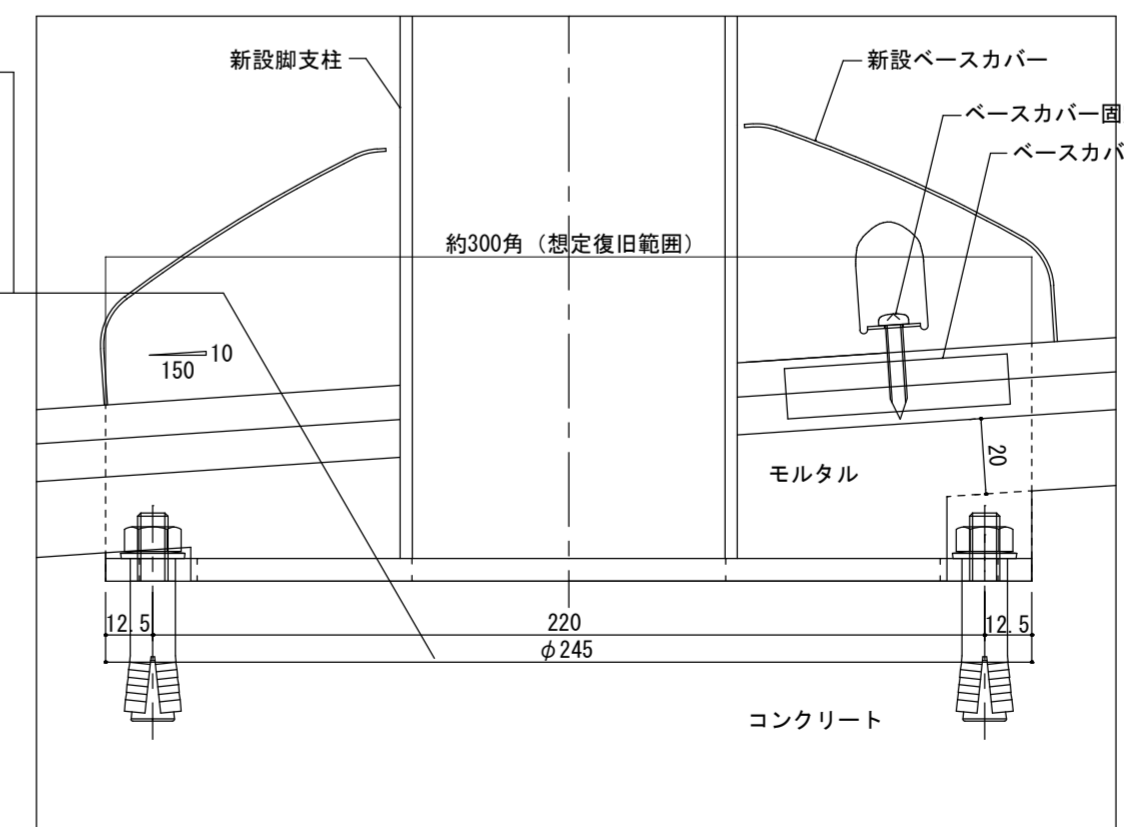
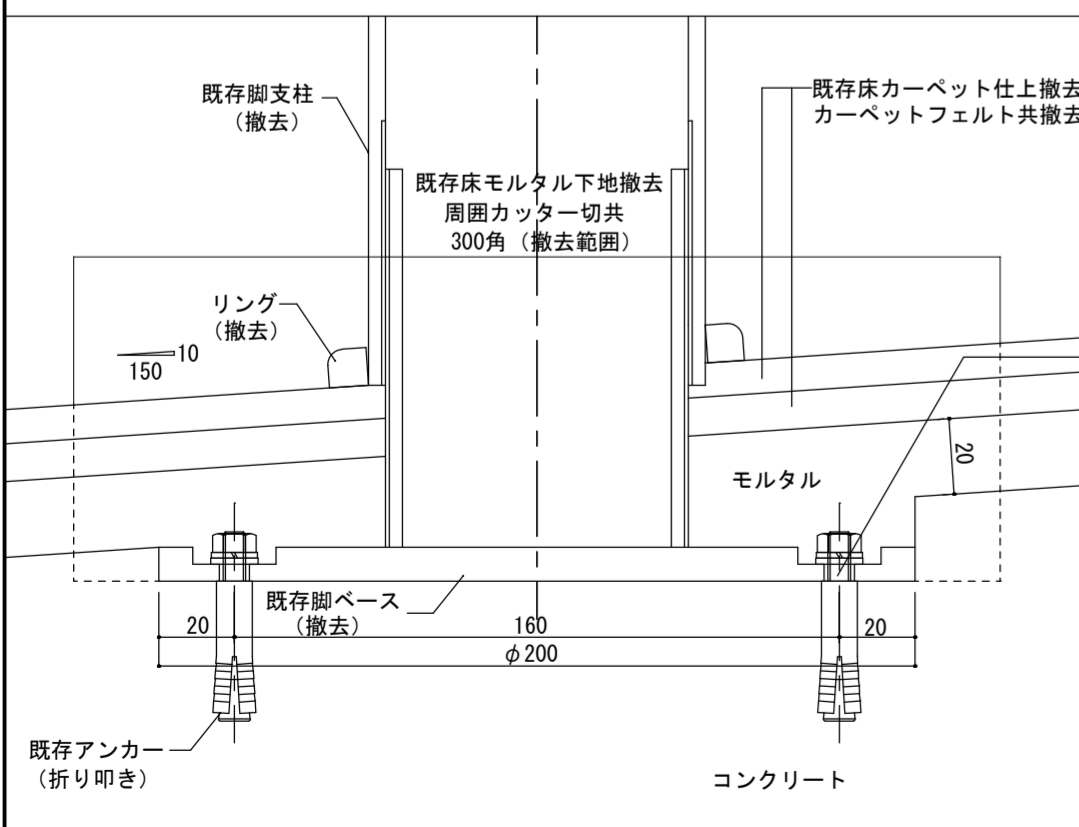
既存議長・事務局長・執行部席椅子 (平床)

新設事務局長椅子 (平床)



モックアップ製作前に執行部席1席を仮撤去しモルタル厚を確認し報告を行うこと。その後モルタル塗の上既存カーペット敷きにて仮復旧を行うこと。

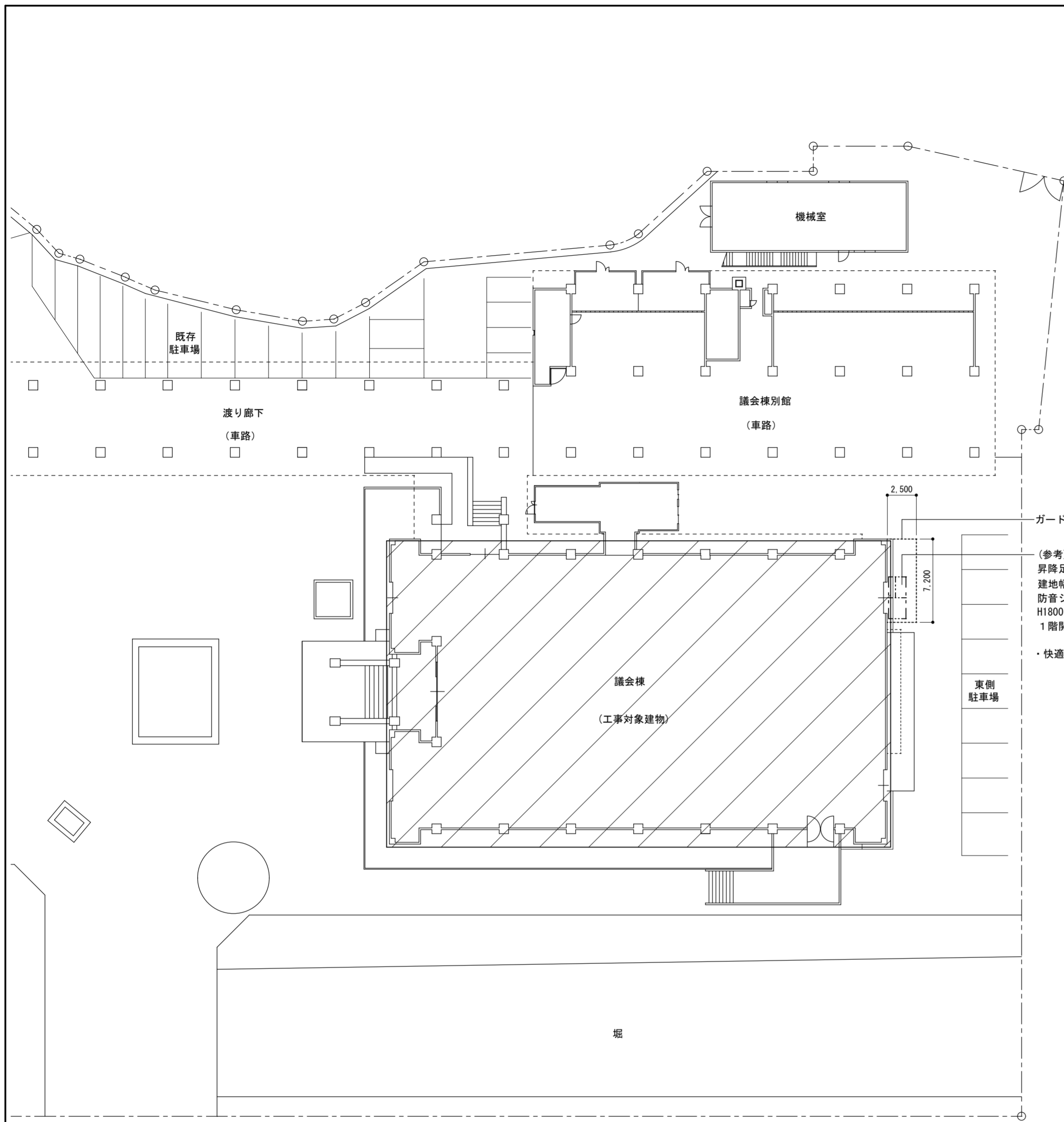
復旧時は平滑に仕上げること



既存

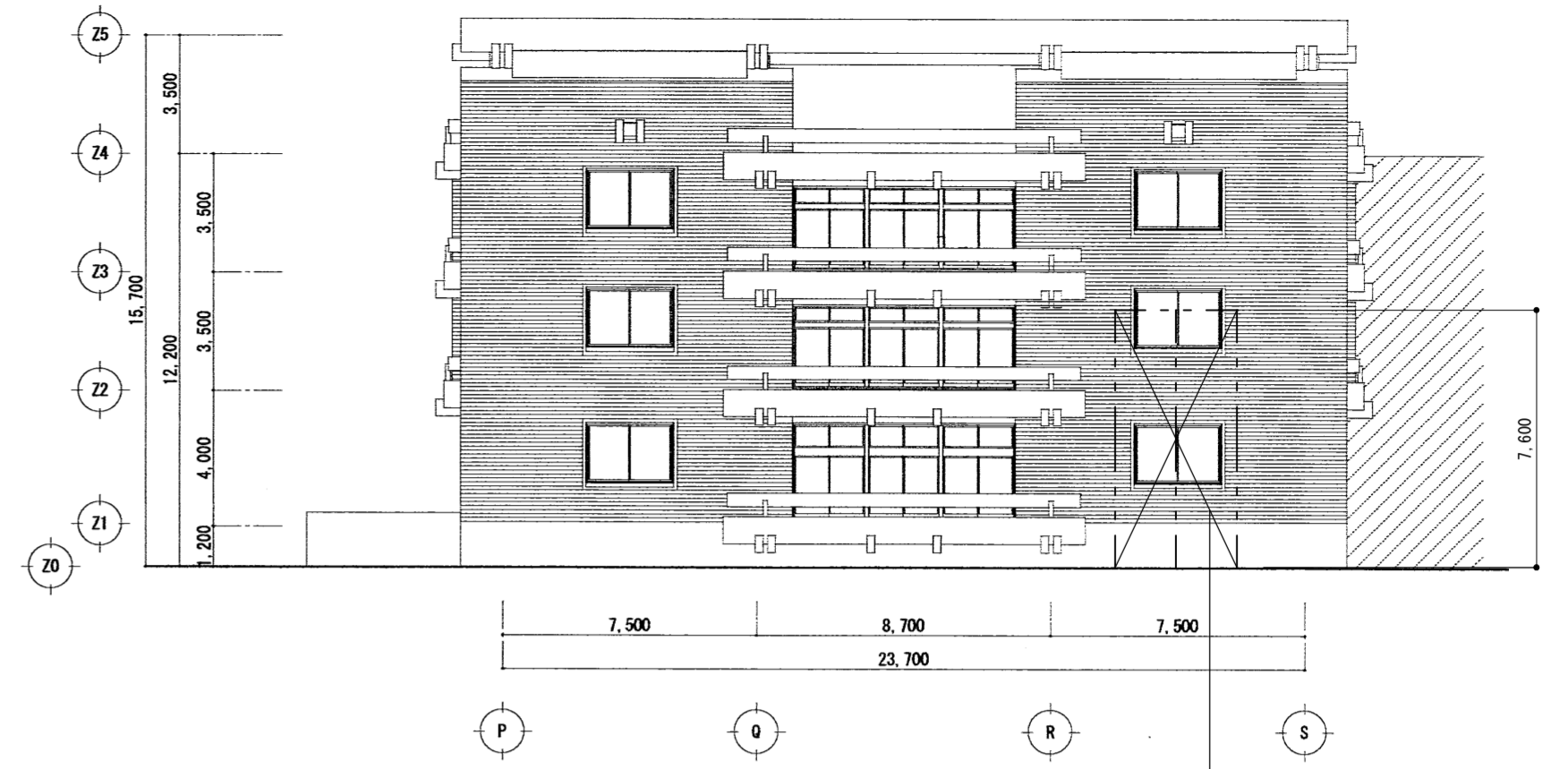
改修後

工事名	議会棟議場椅子等改修工事	松本 琢史 建築設計事務所 TAKUJIMATSUMOTO Architect & Associates	NO	A - 10
図面名	会議場椅子詳細図 (2)		SCALE	1/20
CHECKED BY		DRAWN BY	Matsumoto	一級建築士 大臣登録第 322947号 松本 琢史



配置 仮設計画図 S=1/300

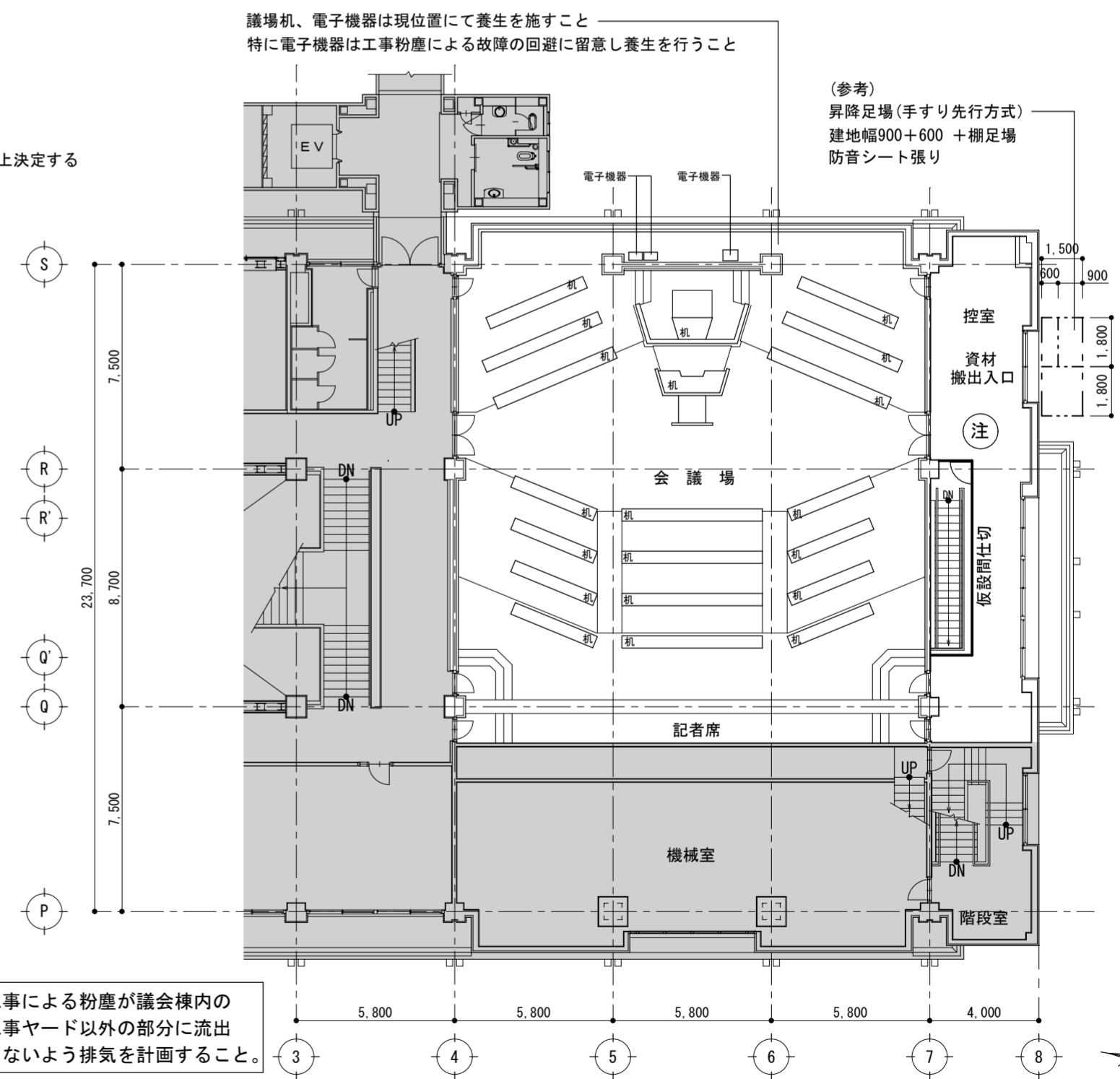
注
 控室：議会開会時以外は作業場として利用可能であるが、応接セット、ロッカー等の家具備品は適宜移動し、室内及び家具備品の養生を行うものとする。
 また、議会開会前には美装の上、現状復帰を行うこと。



東立面 仮設計画図 S=1/200

(参考)
 昇降足場(手すり先行方式)
 建地幅900+600 + 棚足場
 防音シート張り

ガードフェンスH1800 L≒12.2m 90日間設置
 (参考)
 昇降足場(手すり先行方式)
 建地幅900+600 + 棚足場
 防音シート張り
 H1800まで金網養生共
 1階開口部前防音シート張り共
 ・快適トイレの設置位置は協議の上決定する



2階平面 仮設計画図 S=1/200

工事による粉塵が議会棟内の工事ヤード以外の部分に流出しないよう排気を計画すること。

議場机、電子機器は現位置にて養生を施すこと
 特に電子機器は工事粉塵による故障の回避に留意し養生を行うこと

(参考)
 昇降足場(手すり先行方式)
 建地幅900+600 + 棚足場
 防音シート張り